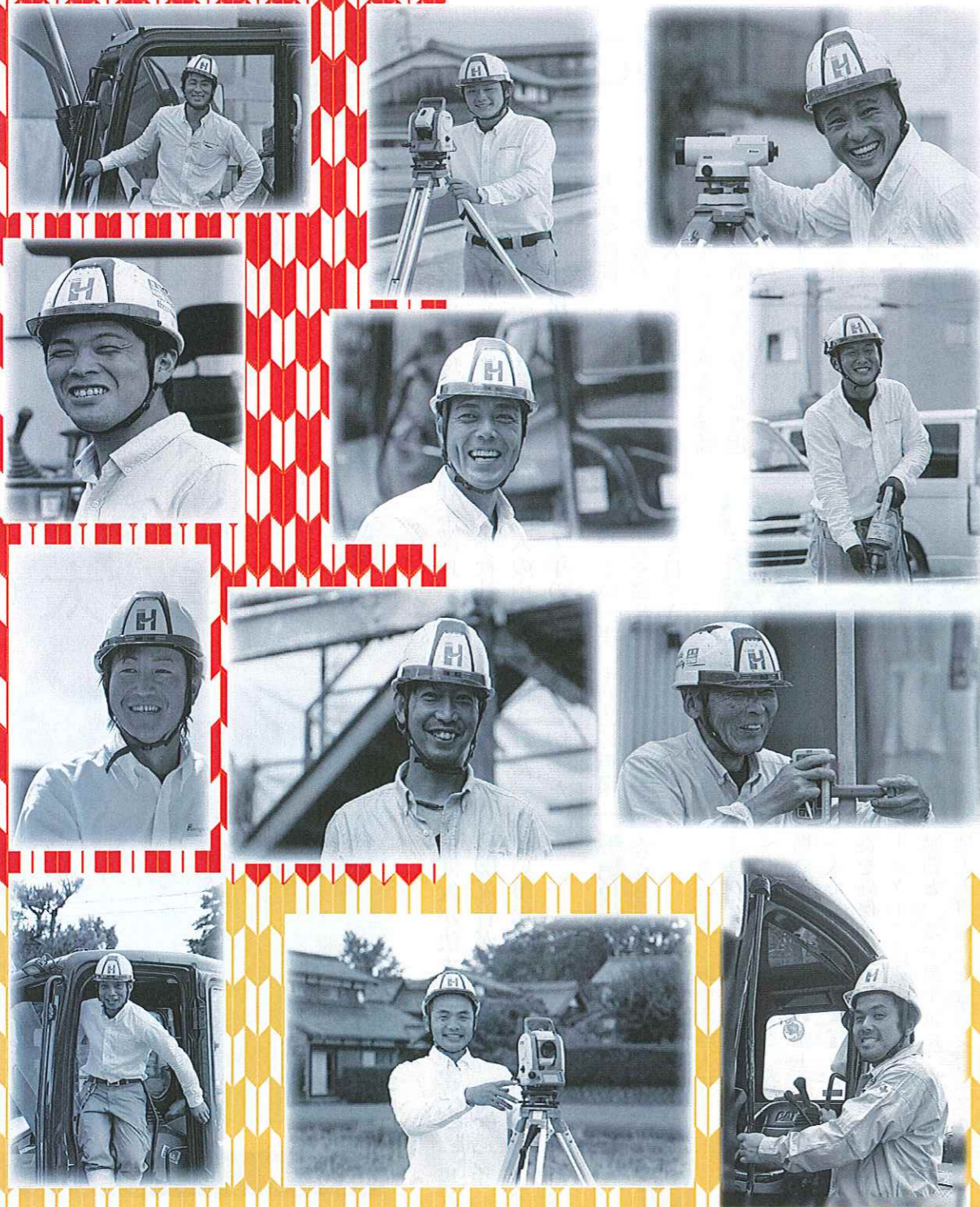


2017年1月6日発行

新年号

HONGO PRESS 06 ...2017.Jan



有限会社本郷工業
 [草津施工管理本部] 〒520-0058 滋賀県草津市野路東 6-3-4 プレジオ 3 1F
 TEL.077-566-8200 FAX.077-566-2234
 [近江八幡営業所] 〒523-0893 滋賀県近江八幡市桜宮町 206-23 プレジオ 5 5F
 TEL.0748-43-2117 FAX.0748-43-2118
 MAIL.hongo@pop.biwako.ne.jp HP.www.hongou-i.jp



謹賀新年

旧年中は大変お世話になりました。
 「私たちが地域で、世界で貢献できる場所は
 まだまだある」という気持ちを忘れず、
 新年も「チャレンジ、Challenge」を合言葉に
 スタッフ一同、事業にまい進していきます。
 本年もよろしくお願ひいたします。

有限会社 本郷工業
 代表取締役 本郷智也
 社員一同



餅つき・家族大感謝祭に80人！ 「ありがとう」社員全員でおもてなし。

12月23日、草津市の本社社屋で家族大感謝祭を開催しました。従業員家族、関係者約80人に参加いただきました。ありがとうございます。
 家族感謝祭は五年前から年二回開催し、今回が11回目となりました。
 メインイベントはお餅つき！小さなお子様もお父さんやスタッフと一緒に大きな杵をついて楽しみました。つきたてのお餅は、きな粉、大根おろしで食べました。大人も子供も、夢中になってほおぼる姿に、スタッフ一同、一年を無事に終えることができたことを喜び、会場のみな様に、感謝の気持ちでいっぱいでした。



NEWS

現場代理人工事管理本部長 第七代目に安達健太さん



家族大感謝祭を開催した12月23日、2017年の現場代理人工事管理本部長（以下、本部長）を選ぶ本部長本選を実施しました。第七代目の本部長には、安達健太が選任されました。副本部長には奥本健二、吉村保友が就任し、安達新本部長を支えています。

新しい本部長のもと、新任の工事現場代理人影山淳一も加わり、現場代理人は12人体制となりました。2017年、新体制で始動する弊社を、どうぞよろしくお願いいたします。（詳しくは2、3ページ）

代理人全体の能力アップへ

“今年こそ” 三度目の挑戦で大役に



現場代理人
安達健太 (32歳)

第七代の現場代理人工事管理本部長（以下、本部長）に安達健太が決まった。家族大感謝祭が開かれた昨年12月23日、本社社屋に集まった約80人の関係者が見守る中、本部長選挙本選が実施され、候補者三人の中から選任された。新しい現場代理人も誕生し、本郷工業は新体制を整え、2017年のスタートを切った。

当確の瞬間、安達はガッツポーズで喜んだ。入社して六年。現場代理人に就任して四年。昨年、一昨年と本部長本選に候補者として名前を挙げながら当選できなかった。副本部長として本部長のサポート役に回ってきた。その責任の重さを見てきた。「本部長とは、自分がなりたくても簡単になれる立場ではない。三度目の挑戦だったので、今年こそ」と、強い思いがあった。



本部長本選で開票する候補者たち。左から吉村、奥本、安達。

当選。この一年、まじめに現場代理人を務めて、周囲から厚い信頼を得てきた結果だった。

現場代理人の成長 ☆☆が鍵

本郷工業の現場代理人には、三つのレベルがある。最初のレベルが☆（ワンスター）。☆は現場の仕事で営業から完工まで一人で責任をもって遂行し、収益を確保できる人材だ。☆☆（ツースター）は、更に人材育成も職務とする。最上位に、現場代理人の目標となる☆☆☆（スリースター）がある。☆☆☆の安達は「今のところ現場代理人の実力にはばらつきがある。☆☆が現

自ら挑戦し、やりきればこそ

その決意の背景には安達自身の体験があった。入社一年目、安達がまだ補佐役だったとき、☆☆の現場代理人に、責任ある仕事を任せられた。宅地四区画の造成だった。「突然、『やれ』とうれしかった反面、本当に自分一人でやれるのか不安でした」。現場にはいつも、予想できないトラブルが起こる。「やるしかない」。気持ちを奮い立たせて


の挑戦だった。やり切った。「やれば自分でもできるんだ」。自信になった。その体験は意欲の原動力、本郷工業での安達のターニングポイントだった。

家族への感謝を情熱に変えて


家族大感謝祭では、この一年、頑張った従業員一人一人を社長自らが家族、仲間の前で表彰し、賞金や商品を手渡した。妻・子供が満面の笑みを見せた。従業員一人一人が日頃、伝えにくい家族・仲間への想いを動画で放映して、会場みんなが胸を熱くした。最後に社長本郷智也のメッセージ動画が流れた。

社で唯一負けなかったこと。それは仕事、夢への「情熱」。そのエネルギーの源は家族だった。設立20年目の昨年は、ベトナム駐在所の開設、近江八幡事務所開設と大きく会社は成長した。過去最高の受注数、完工数、収益を達成し、最高の一年を締めくくった。

The key person for Kenta Adachi



奥本 健二 (34) 副本部長
安達本部長とは半年、現場で一緒に仕事をした信頼できる仲間の一人。聞き役として支えたい。



吉村 保友 (36) 副本部長
どんな時も「元気」を与える存在として、奥本と共に本部長を盛り上げていきたい。

現

影山淳一(28)・・・史上最短の入社十ヶ月で現場代理人に。師匠の池田仁一代理人は「遅刻もなく、やるべきことは夜遅くなってもやるなど、信用を積み上げてきた。更なる成長に期待しています」とエールを送った。現場代理人の証である紺色のブレザーに袖を通し「責任は重大です」と気を引き締めた。



家族から祝福される新現場代理人の影山淳一。



自慢のパパは本部長！ 長男・悠人くんと一緒に祝福を受ける安達健太。

NEXT PRESS

新現場代理人 影山淳一さんの登場です。ぜひ、次号をお楽しみに！

HONGO PRESS とは

「人こそ会社の財産、文化、未来」これは弊社の信念です。縁あって弊社で働いている社員ひとり一人の姿、人となりをみな様に紹介することは、弊社の姿をみな様に知っていただくことと同じです。その役割をこのプレスは担っています。

筆者紹介：
住田崇(すみだ たかし)
元京都新聞記者。
民泊管理運営代行・WEB制作会社
スタートレック代表。京都市在住。

プロフィール

1984年12月11日生
出身地 滋賀県草津市
家族 妻・貴美子さん、長男・悠人君(5)
次男・陸人君(2)の四大家族。

社歴
2011年8月 本郷工業入社。
2012年10月 現場代理人に就任。
2016年12月 現場代理人工事管理本部長に。

現場代理人工事管理本部長とは？

本郷工業で六年前、現場を統括する最重要ポストとして設置された。現場代理人のトップに立つ要職。全現場代理人(現在12人)の中から、社内外関係者による投票で選任される。本部長選挙は毎年12月下旬に本選挙が実施される。任期は一年間。